

# くらくら館だより

2016年

3月号



## くらくら館 恒例の行事

### くらくら館で唄おう会

3月8(火)14:00~15:30

伴奏：秀丸姐さん

町子姐さん

堀口善懂さん

お三味線・お太

鼓・尺八の演奏

にふれてみませ

んか。



### 蔵シネマ

～DVD ミニ鑑賞会と茶話会～

3月25日(金)

13:30~16:30

『春よこい』

出演 工藤夕貴

西島秀俊、時任三郎

海辺の町、佐賀県唐

津市を舞台に実話に

基づき描かれたハー

トフル・ストーリー。



### 木曜オフ会

どなたでも 13:00~16:00

3月3・10・17・24・31日

気軽なおしゃべりを楽しみましょう

2月26日(金)から29日(月)まで『第3回市民活動フェア』を開催いたしました。参加していただきました団体の皆様、ご来場いただきました皆様、ご協力ありがとうございました。おかげ様でパネル展示&催し物とも好評いただいております。

また、親睦会でも大橋良一加須市長を囲むひとときや、団体間の交流の輪にも花が咲き、充実した時間を過ごしていただくことができたかと思えます。なお、『市民活動フェア』詳細につきましては、次号4月号を拡大4頁にして掲載させていただく予定です。

## <ようこそ、こんにちは>第51回 蘭陵王山車運営実行委員会 (らんりょうおうだし)



このコーナーは、くらくら館に団体登録している団体の代表者の方にインタビューし、その活動内容などをご紹介します。

今回は「蘭陵王山車運営実行委員会」の内田圭一さんにお話を伺いました。

「加須市本町の山車はとても貴重な文化財で、前々から修復して後世に残したいという思いはずっとあったの

ですが、なかなか難しいと試行錯誤している時に、縁あって『文化庁文化遺産をいかした地域活性化事業の助成金』の話聞き、この制度を利用して修復ができると仲間に声をかけ、会を設立致しました。現在は19名で活動しています。」と安堵の笑顔の内田さん。

無事に申請が通り、山車の一部修復も終わっているが、修復するにあたり現在の技術をもってしてもできない部分もあり、文化財を残して伝えていくことの難しさを実感していますと。

本町の山車は『蘭陵王』という雅楽をテーマに作られていることから、2月7日にはパストラルかぞで『蘭陵王山車修復記念雅楽演奏会』も開催されました。

「加須には、とても素晴らしく、貴重な山車があるということも少しでも多くの方に知っていただけたらという思いの演奏会開催でした。高校生も招待して若い世代の方にも加須の『蘭陵王山車』を知っていただくことができ大盛況でした。準備に時間をかけ、活発に話し合ったことで地元の文化財に対する意識が高まり、結束が強まったことがこれまでの活動の成果です。」と感慨深げな内田さん。

文化遺産を後世に残す事業をとおして、地域の活性化、加須を心の故郷にしてもらえるようにという思いを熱く語って戴きました。今年7月の加須どんとこい祭りでは、加須の蘭陵王山車が出るそうです。みなさん、3年に1回しか出ない蘭陵王を今年はずいぶんご覧下さい。



内田 圭一さん

### ママのしゃべり場

3月2・9・23・30日

毎週水曜日 10:30~12:30

16日はお休みです

子育て中のママたち、お気軽にどうぞいらしてください。

木の香りたどよう巢系な空間で優雅なおしゃべりタイムを・・・

\*場所 タマホーム加須店  
加須市睦町2-6-3

くらくら館の奥は和室があります。あと少しですが、冬季には掘りごたつを作っております。

話し合いなどにご利用ください。

